

## ギターアンプ用真空管

## 10段階にレンジ分け

テクソル



【浜松】テクソル（浜松市東区、鈴木英樹社）は、楽器店や個人ユーザー向

けに、ギターアンプ用真空管を特性によりレンジ分けして提供するサービスを始めた。真空管の特性とアン

プ本体を合わせるパイプス調整が不要になり、音質悪化や故障の防止につ

ながる。同サービスにより、ギターアンプ用真空管の年間売上高を現在の2倍以上の1億円とする計画。

第一弾として美アンプブランド「マーシャル」などに使われている「P

M真空管」を対象とした。自社開発の測定器（写真）を使って正確に

測定のうえ、8タイプの製品をそれぞれ10段階にレンジ分けした。

特性の異なる真空管を使うと、音質悪化やアンプの故障の原因となることが、従来は楽器店やユー

ザーがパイプス調整していた。同社が設定したレンジ表を使えば最初の購入時だけパイプス調整を行い、その後以降はレンジ指定で部品を購入できる。自分の真空管が故障するレンジも確認できるため、好みの音づくりにも役立つ。

レンジ表は同社ホームページ上に公開。レンジ指定の場合、真空管価格に一本当たり60円上乗せして販売する。「楽器店やユーザーの利便性を高めたい」と鈴木社長（右）が話している。